3 沼津特別支援学校愛鷹分校実施報告書

- 1 実施日時 令和6年10月26日(土)9時00分から12時30分まで
- 2 実施場所 沼津特別支援学校愛鷹分校 城北館(住所:沼津市岡一色875)
- 3 実施内容
- (1) タイトル 「愛鷹BK パワーUP 大作戦!!」

(2)内容

フォトグラファー勝間田様及び吉本芸人ぬまんづ原いい日様による、動画作成講座 レジン作家 ett.. 髙橋様及びレジンアーティスト濱村様によるレジン作成講座及び講演

4 プロジェクトの概要

<テーマ設定>

生徒会で自分たちの学校を宣伝したい!!将来のために役立つ学習がいっぱい!など、学校での楽しいことをもっと多くの人に知ってほしいと思いました。みんなで話をする中で、①自分たちの思いをかっこよく宣伝したい、②愛鷹分校として新製品を作って、地域の方をはじめ関わってくださっている方々に恩返しができるようにしたいという意見が多く出ました。地域の方をはじめ関わってくださっている方々に恩返しをするには、自分たちが頑張っているところを見てもらおうとなり今回のイベントを考えました。

<イベント実施までのプロセス>

愛鷹分校が開校 10 周年を昨年迎えました。最初は有名なユーチューバを呼んで愛鷹分校の新しい作業製品を一緒に作ろうと思っていました。しかし、実際に連絡をしてみると、返事を返してくれる方が少なく、返事を頂いても断られてばかりでした。諦めかけていましたが、先生方が手伝ってくれ、 Instagram で綺麗な作品を作っているレジン講師の方や地元沼津の芸人さんやフォトグラファーなど、最終的には、4人の講師の方が、愛鷹分校のために協力してくれました。レジン講師の方は、新幹線や飛行機で県外から来てくださったため、準備するものの打ち合わせや学校までの案内などメールでやり取りしました。

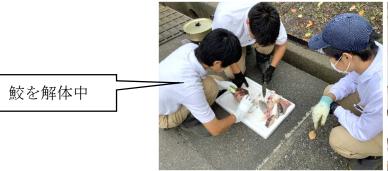
イベントを知ってもらうために広報活動が重要なことを知り、CANVAで、イベントチラシを作成しました。写真や言葉など、見てもらうためにどうしたらいいかを工夫しました。

<イベント当日>

10月26日は、学校公開の日でした。レジンアーティストの濱村裕二さんに講師として来ていただきました。濱村さんは、レジンで波などを表現して、世界的に活躍している方です。当日を迎えるまでに、濱村さんと何度もメールでやり取りしました。愛鷹分校を宣伝するために、地元である沼津で、レジンでできるものとして、深海水族館の鮫の歯を提案された時はとても驚きました。深海水族館に連絡をすると、鮫の歯を頂くことができました。



鮫の歯を取り出すために、鮫をゆでたり、ハンマーで叩いたり、初めての体験がたくさんありました。友達と、歯を取り出す方法を調べて実際にゆでているときは、わくわくしました。実際に取り出してみて、思った以上に鮫の歯が小さかったので、イベント当日に使うことはできませんでした。





また、新聞社やメディアなど、取材依頼をしましたが、イベントまでの期間が短かかったのと、宣伝力が足りず、広報の難しさを感じました。濱村さんにレジンの混ぜ方、空気の抜き方を教えて頂きながら、実際にレジンで製品作りを行いました。動画で見るよりも難しかったですが、楽しくて、色々な製品を作っていきたいと思いました。また、製品の開発や販売についてのマーケティングの講演では、レジンでアクセサリーや小物など、多くの人が作っているものより、ターゲットを絞った市場を狙ったほうがよいという話を聞き、今学校で、あらたな新製品の開発をしています。

レジンでイニシャルキー

ホルダーの作成

講師:ett…高橋様









好きな海をレジンで作成

5 感想

学校動画作成のためにきてくれた、ぬまんづの原いい日さん、フォトグラファーの勝間田さんから、写真加工の仕方や、小道具の使い方、動画の1秒の部分のこだわり、などプロの方のすごさを知りました。特に、いつもYouTubeやInstagramで見ている、原いい日さんは、すごく優しくて、作っているときにたくさんほめてくれたことが嬉しかったです。

レジンでの制作活動は、実際にやってみると、色の混ぜ方、気泡が入ったときにガスバーナーで消す、レジンを混ぜるときはすばやく混ぜるなど、教えてもらってわかることたくさんありました。すごく楽しかったです。

